

新型コロナウイルスの1日も早い収束を願います

1月7日付で広島県より「まん延防止等重点措置」に伴う新型コロナウイルス感染拡大防止対策が発表され、2月20日(日)まで町内社会教育・社会体育施設等の利用に制限がかけられました。

広島県内でも他市町と比べて、新型コロナウイルス感染症患者数が少なかった神石高原町もシワリシワリと感染が広まっています。

この措置により、「ゆきキッズ」や「大人の教室」等の「ゆきなび」関係をはじめ、油木協働支援センターを会場とした各部会や各種教室等が軒並み中止・延期となりました。

この新型コロナウイルス感染拡大により地域コミュニティに閉塞感が生じ、活動が停滞することで人間関係が希薄化することを危惧しています。

言うまでもなく、社会教育には、地域住民の一人一人のもつ資質や能力を高め、その力を地域に生かす「人づくり」、そういう人々の活動が地域の課題解決や地域の活性化につながる「地域づくり」、そして、それらの活動を通して地域住民の間につながり意識が生まれる「つながりづくり」という大切な意義があります。

社会教育における学びの場では、住民の学びを通じたつながりの輪の中で、同様の悩みや類似の関心を持つもの同士助け合い、異なる意見を持つ他者との対話や議論が生まれます。

このような相互学習を通じて、相互に理解し認め合うことによる自己肯定感や幸福感、つながりの意識などが醸成され、住民同士の絆が強まるなどの効果もたらされます。

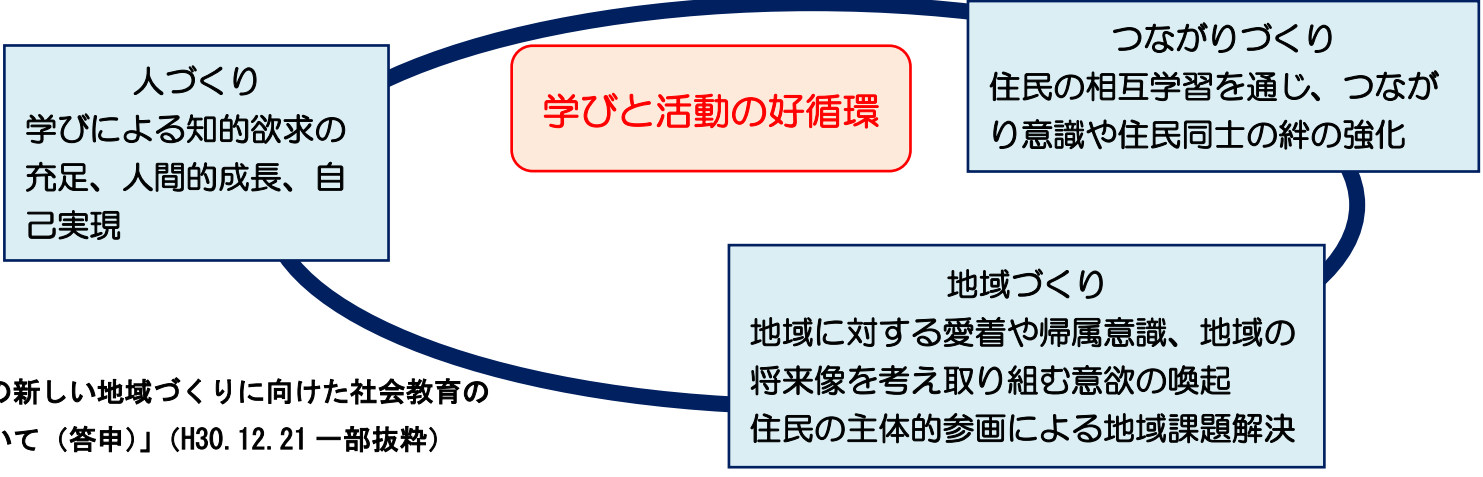
新型コロナウイルスが収束し、一日も早く今までのような活動が再開され、住民間での人流・物流が動き出して更に強い「つながり」が生まれることを願っています。



第61号
令和4年2月発行
油木協働支援センター
TEL 82-0701
FAX 82-2228



社会教育：個人の成長と地域社会の発展の双方に重要な意義と役割



中央教育審議会
「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について(答申)」(H30.12.21 一部抜粋)

ゆきキッズ 子ども化石教室

1月8日(土)、ゆきキッズ「化石教室」を開催しました。

「にしかわ化石館」へは6年生が11月に理科の授業で来館していますが、10月開館以降開館日が月・水・金の平日ということもあり、今回初めて来館するという子どもたちも多く、展示室の見学では化石の数や内容に多くの子どもたちが圧倒されている様子でした。

また、化石発掘体験も初めてハンマーを持つ子どももいて、最初のうちはなかなか力も入らず恐る恐るの様子でしたが、慣れてくるにつれ上手に化石を発掘できるようになりました。慣れるまでに時間がかかり、最後は駆け足になってしまいました。ですが、子どもたちは苦労して発掘した化石を大事そうにお土産として持ち帰りました。

教室後の感想では、「数多くの化石があり、びっくりした。」「今日の発掘体験だけでも足腰が痛くなったが、多くの化石を発掘した西川功さんはすごいと思う。」等の声が聞かれました。



神石高原の「宝」を発信

「にしかわ化石館」

1月20日(木)、広島テレビの「ひろおく便り」の収録が「にしかわ化石館」で行われました。

今回の内容は、「にしかわ化石館」開館に係るもので、「西川化石標本室からのリ・ニューアル」をテーマとして、赤木健一センター長と尾森武尊地域おこし協力隊員が取材を受けました。

この放送を見た多くの方々が、また「にしかわ化石館」に来館されると思います。町内はもちろん、遠方から来館された方々をがっかりさせることがないように、受け入れ側も「町之宝・生涯学習の拠点」という意識を持って対応することが重要と考えます。

※番組は2月14日(月)に放送されました。



「化石館」運営にご協力ください!



「にしかわ化石館」では体験学習として、「化石発掘体験」を開催しています。

学習の一環として、「化石発掘体験」を希望する声は多くあり、利用者のニーズに合わせるべく、「化石魅力化プロジェクトチーム」では化石が含まれている「石」をストックするために、心当たりのある各地で「石」の発掘作業を行っています。

しかし、なかなか発掘体験の条件に適うような「石」を入手することが難しいのが現状です。化石が含まれている「石」の情報があれば、油木協働支援センターにご一報ください。

令和3年度協働のまちづくり事業助成 後期
審査会 結果報告

- ◎西油木自治振興会
 研修・会議用机と椅子の整備 可決
 申請理由：寿楽荘、当川内集会所、福本集会所の机と椅子購入。
 助成金額：554,000円
- ◎安田自治振興会
 安田コミュニティグラウンドの整備管理用芝刈り機購入
 申請理由：乗用芝刈り機購入によるグラウンドの整備管理の向上。
 助成金額：374,000円
- ◎城山自治振興会3
 城山集会所トイレ改修工事
 申請理由：既存和式トイレ撤去（故障）に伴うトイレ改修。
 助成金額：134,000円



燃え上がる「市場地区」のどんど
1月9日（日）

新型コロナウイルスが全国的に猛威を振るう年明け、「無病息災・家内安全・コロナ収束」等さまざまな願いを込めて油木地区でも、「どんど行事」が開催されました。
 「笑顔・活気があふれる日常」に戻るまで気を引き締めましょう。

小正月の火祭り
とんど開催

不定期連載企画ー 頭の体操

世界的にジェンダーが課題となっていますが、魚の中には性転換する種類が知られています。先にメスとして成熟し、その後にオスになる雌性先熟やその逆の生態を持っている種がいます。

さて問題です。
 Q：瀬戸内海にも性転換する魚が知られており、皆さんの食卓にも出る3種類を取り上げました。この3種類の中に先にオス、大きくなったらメスになって卵を産む種類がいます。それはどの魚でしょうか？



解答は3月号にて

- ① アコウ（キジハタ）
- ② チヌ（クロダイ）
- ③ ギザミ（キュウセン）



油木協働支援センターでは、「竹林保全」のためにウッドチップパーの貸し出しを行っています。短時間で竹の処分やパウダー化による堆肥づくりが可能です。

- 貸し出しについて
- 油木地区に居住している方 ●油木地区で利用する方（どちらかに該当すれば可）
 - 利用料 半日2000円（4時間まで）
全日3000円（半日を超える）
- ◇利用についての詳細は、油木協働支援センターへお問い合わせください。

ウッドチップパーを貸し出します

化石は何を語るのか…

～40億年前のつばやきに耳を傾けてみませんか？～
 日時 令和4年2月24日（木）13:30～16:00
 講師 尾森武尊さん 場所 にしかわ化石館
 内容 にしかわ化石館見学・化石発掘体験
 定員 10名 参加費 200円
 その他 軍手を持参してください



大人の化石教室

大人の味噌づくり体験 匠から伝承された若き職人の技を学びませんか？

日時 令和4年3月7日（月）13:30～16:00
 講師 門田 茜さん（神龍味噌）
 場所 油木コミュニティセンター
 内容 味噌づくり体験
 定員 10名 参加費 3,300円
 その他 容器（6瓶）を持参してください

味噌伝



わんぱく冒険少年展 2 油木協働支援センター分室「にしかわ」
 ねえねえ「愛と誠」って知ってる？
 じゃあ「藤正樹」は？
 展示延長中！
 2月7日～3月25日
 展示品を一部入れ替えています。この機会に、是非、「あの頃」を思い出してください！

「にしかわ小さな展示室」では、学習活動の成果や趣味・コレクションの展示・発表を希望される方を募集しています。あなたの学習成果や趣味を、地域の方々と気軽に共有してみませんか？ 「人生を豊かにする」…それが生涯学習です。詳しくは、油木協働支援センターまで（82-0701）

感動再び！ がんばれ 日本！！ 油木協働支援センターは 北京オリンピック/パラリンピック 日本選手団を応援します！！

感情にまかせて叱ることとしつけとは違う。「出典：文部科学省」

しつけは大切ですが、しつけなくては、という気持ちから、ついたたいてしまい、その行為に歯止めがきかなくなってしまう場合もあります。子育てのイライラやストレスが、子どもへの愛情を忘れさせ、叱るという行為にすりかわっているのではないのでしょうか。
 上手な叱り方のヒントは、「叱られる側」の子どもの立場にもなって考えること。「そう言われたら子どもはどう感じるだろうか」「子どもはどう受け止めるだろうか」、まずここから考えてみましょう。
 子どもの心や身体を傷つけるような叱り方は、教育的な効果がないばかりでなく、児童虐待につながる可能性もあります。

- 子どもを虐待から守るための5ヶ条
- ① 「おかしい」と感じたら迷わず連絡（通告）〈通告は義務＝権利〉
 - ② 「しつけのつもり…」は言い訳〈子どもの立場で判断〉
 - ③ ひとりで抱え込まない〈あなたにできることから即実行〉
 - ④ 親の立場より子どもの立場〈子どもの命が最優先〉
 - ⑤ 虐待はあなたの周りでも起こりうる〈特別なことではない〉
- 「児童虐待」とは？
- ① 身体的虐待（殴る、蹴るなどの暴力）
 - ② 性的虐待（わいせつな行為をしたり、させたりすること）
 - ③ ネグレクト（子どもの監護を怠ること）
 - ④ 心理的虐待（子どもの心を著しく傷つける言動）



正しいしつけは、子どもへの大切な贈り物！



ー地域の子どもを見守り育てましょうー（油木協働支援センター）